



地方独立行政法人 長崎市立病院機構

長崎みなとメディカルセンター

Nagasaki Harbor Medical Center

令和6年1月31日

医療機関各位

長崎みなとメディカルセンター
院長 門田 淳一

当院における受け入れ制限について（お願い）

謹啓 余寒の候 平素より当院の運営に格別のご配慮、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、少しずつ日常が戻りつつありますが、医療機関においてはその余波が未だ継続しており、依然として医療従事者に様々な負担がのしかかっています。

第二種感染症指定医療機関である当院においては看護師を始め医療従事者減少の影響を受け、稼働可能な病床数を制限せざるを得ない状況が現在も続いており、成人一般病床の稼働率は約60%程度で運用しています。

当院は急性期・高度急性期基幹病院としての応需を原則とし、数多くの症例を受け入れてきましたが、上記のごとく最近では病床が確保できずにやむを得ず受け入れをお断りさせていただき事例が見受けられます。ご紹介いただいている各医療機関の皆様や患者様には多大なるご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

急性期・高度急性期医療の中核的医療機関としての責務を果たすべく、病床再編などを行いながら運用してまいりましたが、医療従事者の充足には至っておらず、特に、高度急性期医療を担う集中治療部の実稼働病床が全16床（集中治療室8床・ハイケアユニット8床）から半数の8床にまで減少となっています。そのため集中治療部では予定・緊急入室症例、ホットライン症例をはじめとするすべての症例に対し、日々の受け入れ制限を余儀なくされる状況が続いています。

このような状況を鑑み、今後しばらくは、他院での対応が困難な緊急性の高い症例や全身合併症の管理が必要な症例などを優先して応需する方針とさせていただきます。

また、限られた病床運用の中でスムーズな入退院管理ができるよう、各医療機関の皆様におかれましても、当院からの退院支援および転院調整については是非ともご協力を賜りたく存じます。

各医療機関の皆様には多大なるご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんが、何卒ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

謹白

【お問い合わせ先】

患者総合支援センター

電話：(095)822-3251（代表）